



8月27日、本町と友好交流提携を結んでいる三重県明和町とのスポーツ交流事業が社会体育館で行われ、両町の小学生女子40人がバレーボールの試合を通じて交流を深めました。

同町とは、平成11年6月の友好交流提携以来、教育・文化・産業・スポーツなど幅広い交流で親睦と友好を深めています。

今回はホームステイしながらバレーボールの交流試合をし友好を深めました。

明少VC、三重県明和町とスポーツ交流



明和中学校2年生114人による職場体験学習が主に8月3日から6日まで、町内外44か所の事業所等の協力を得て行われました。

体験学習は、働く職場を訪問し、真剣に働く姿を見て職業観や勤労観を養い、社会人としてのマナーや社会性を学習することを目的としています。

町立図書館で体験した生徒さんは、開館前の清掃、拭き掃除、開館中の貸出・返却業務を緊張した様子で行っていました。

職業観や勤労観を養う



7月29日に役場庁舎町民ブラザを会場に群馬県民カレッジ連携講座である「出前講座」が開催されました。

今回は「津軽三味線の歴史と演奏を楽しもう」と題して「津軽三味線ミニコンサート」が行われ、講師は小山貢津慶さんほか4人のかたによる演奏で、津軽じよんから節新七段『あどはだり』、三下り本調子などが披露されました。

集まった受講生ら50人の皆さんは、津軽三味線の音色に熱心に聞き入っていました。

津軽三味線の音色に聞き入る